

## 自施設の防災訓練 緊急離脱タイムトライアルの実施

社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 竹内 正志

当院は 1097 床の総合病院です。一般的に総合病院では、病院の災害対策本部と透析室との連携を取ることが難しいと報告されていますが、当院透析室の防災訓練では事務部門も参加し、同時に治療を行っている患者数など透析治療独特の患者環境や透析治療に必要な水の量、電気容量など設備面を理解してもらう事で、病院の災害対策のなかで透析室の位置づけを啓発しています。



透析室スタッフ・医師・事務部門と避難訓練総括

当院透析室の災害訓練の一環として定期的実施している緊急離脱タイムトライアルを紹介します。

当院では返血が間に合わない場合の緊急避難手段として、緊急離脱回路を用いたバイパス避難方法を採用しています。




緊急避難回路を用いた脱血・返血回路バイパス

この方法を選択している理由は、抜針法との比較で時間短縮が可能であった事、切断法との比較で特別な物品が必要なく安全に離脱可能であった事、安全機能付き穿刺針がコストの面で導入困難であった事等です。しかしこの方法では、スタッフがバイパス作業をスムーズに行えない場合、時間ロスや血液飛散などを起こしてしまう危険性が高まるため、緊急離脱のマニュアルを整備したうえで、年に 2 回透析室スタッフ全員を対象に緊急離脱のタイムトライアルを実施しています。







### 緊急時透析離脱手順

災害発生 本部長より緊急離脱の指示にて緊急離脱開始  
火元に近い方から 独歩→護送→担送 の順番で離脱を行う


【離脱手順】



- ①手袋をはめる  
(患者ごとに毎回変える)
- ②血液ポンプを止める
- ③鉗子でA・V血液回路をはさむ。
- ④離脱回路側のA・Vクランプを閉める。  
肩に固定している回路を外す。

⑤緊急離脱回路から回路を外し、患者側でループする。






機械側の回路は避難(ご邪魔)にならないようによる不潔になっても可

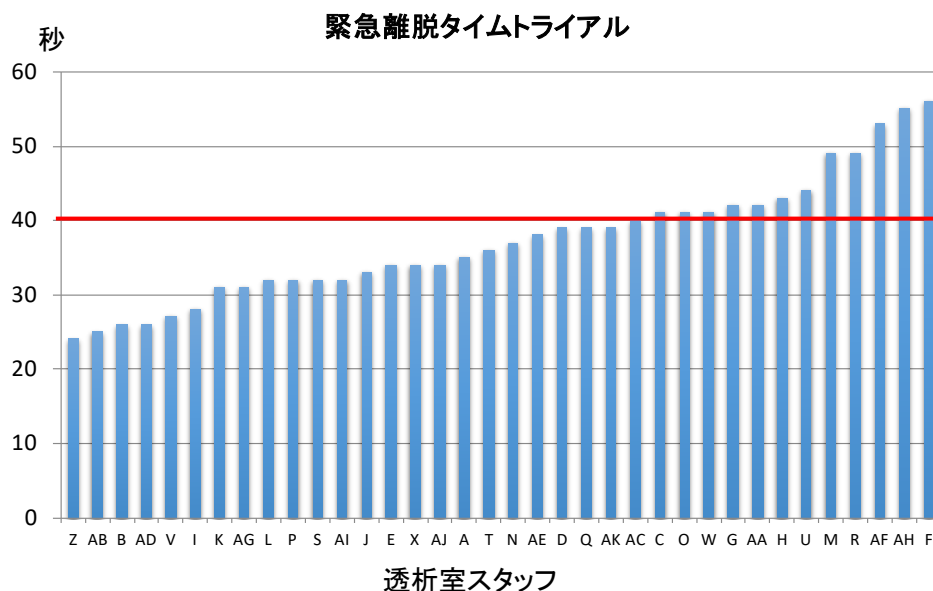


⑥バンドもしくは、テープで患者側血液回路を固定し、避難する。  
クランプは開放しない



緊急離脱手順を記載したマニュアル

緊急時離脱の目標は40秒以内。その後、結果の検証を行い、目標に達しないスタッフに対する個別教育、バラツキの低減を目的とした振り返り教育を行っています。有事に対応できる訓練を平時に行うことは必須です。ただ訓練を行うだけでなくスタッフに目的意識を持たせる取り組みが重要です。



掲載日：2023年5月23日